

構造見学会を開催します

日程 2017年4月2日(日)
時間 ①10:00～ ②14:00～
場所 埼玉県寄居町大字桜沢字大ノ田

※ご予約制となりますので、事前にご連絡ください。
 ※大切なお客様の施工現場をお借りして開催いたします。
 ・施工中の現場を見てみたい!
 ・柱や梁は何を使い、どんな工法で建てられているの?
 ・断熱材は何を使用しているの?
 などなど、構造や断熱に関する部分を施工現場を見ながらご説明させていただきます。



ご予約先 ☎ 048-527-8181
 「施工中の現場を見てみたい!」とご連絡ください。
 森の家HP内「お問い合わせ」から

森の家に携わる職人さんをご紹介します。

チームスマイルメンバー紹介

柿沢左官工業 柿沢さん



新しくチームスマイルメンバーに加わった左官屋さんです。今では森の家の標準仕様となった漆喰ですが、柿沢さんはメンバー加入前から森の家内部の漆喰施工に携わって来ています。最後の仕上げなので重要です。これからも丁寧な仕事をよろしくお願いします。(西村)

From One ふれあい通信

大和屋 住宅部 〒360-0031 熊谷市末広2-118 TEL.048-527-0001



Life navi

今回のLife naviではJR熊谷駅から徒歩約6分、国道17号沿いにひっそりと佇む『1968食堂』をご紹介します。2016年10月にオープンした1968食堂さんは「お母さん手づくりの懐かしい家庭の味」をコンセプトにお肉・味付けにこだわったお店です。毎日食材を午前と午後の2回、その日の分の新鮮な食材を購入し、保存料は一切使用していないため、小さなお子様にも安心です。

おすすめメニューは、自家製濃厚ソースたっぷりの『1968ハンバーグ』、『チーズハンバーグ』で「取材当日私はチーズハンバーグを頂きましたが大人でも子供でも美味しく食べれる絶妙なソースに感動しました。そしてお食事についている唐揚げ…味付けや調理方法にこだわりこれまたサクサク香ばしい〜オススメの一品です♪」

熊谷が大好き…と店主さま「いらっしやいませ〜ありがとうございます!」から「お帰り!…いってらっしやい!」と言えるよう地域に根付き熊谷を盛り上げたいと仰ってくださいました。(大久保)



【1968食堂】

住所: 〒360-0032 埼玉県熊谷市銀座1-109
 営業時間: ランチタイム…11:30~14:30 ティーチンタイム…17:30~21:00
 定休日: 水曜日
 TEL: 048-538-3357

くまがや館

ギャラリー開催予定

- 3/3~8 熊谷工業高校写真部 学外展2017
- 3/10~22 熊谷女子高校 美術部・書道部 合同作品展
- 3/24~29 熊谷高校応援団写真展

くまがや館: 熊谷市筑波1-29 ☎048-521-4625



住まいの見聞会

日時: 3/5(日) 10:00~17:00
 場所: 埼玉県深谷市岡里
 テーマ: 「完成見学会」



お問い合わせは…森の家展示場048-527-8181

編集後記



暖かい日もちらほら増えてきました…年度末、皆さまいかがお過ごしでしょうか? 去年卒園・卒業で忙しかった頃が懐かしく感じられます。新しい環境目前の皆さま、そうでない方も…きっとステキな出会いが待っていますよ!

(大久保)

森の家展示場: 10:00~17:00 (水曜日定休日)

FacebookとInstagram更新しています!

森の家 で検索

大和屋 森の家 で検索

http://morinoie.info morinoie@morinoie.info

住まい考

No.160

熊谷地域に適した家づくりとは?

最近、森の家オーナー様の所へ伺うと、「朝、暖かいので身体がラク」「寒いのを我慢しなくていい」という声をよくお聞きします。健康的な快適空間となる温湿度環境ですが、それに対して、家の燃費(省エネ)や光熱費(ランニングコスト)も、やはり気になる所です。森の家では、設計時に想定して燃費シミュレーションを行っていますが、実際の暮らし方によっても燃費に違いがあります。森の家オーナー様にご協力を頂き、温湿度データや光熱費、暮らしの声について情報を頂いております。家の性能、立地、暮らしぶりetc.とても参考になります^^

熊谷地域ではこの時期、北西からの赤城おろし(からっ風)が強く吹いています。山々を越えてきた風はとても冷たく、空気が乾燥しています。また冬場は特に晴天の日が多く、年間快晴日数が日本一にも数多くっており、年間日照時間が長いのも気候の特徴です。逆に夏場はご存じの通り、国内トップクラスの猛暑地帯です。

冷暖房の期間としては、暖房期が約5ヶ月間(11月~3月)、冷房期が約3ヶ月間(7月~9月)です。暖房期の方が、期間が長く室内外の温度差も大きくなる為、暖房に必要なエネルギーが多くなります。

地域・立地・住まい手を意識し、快晴日数や日照時間の多さを活かす設計の工夫をする事で、省エネや光熱費削減も期待できます。冬場は日射や暖房機器の熱を利用し、上手く蓄熱ルームを作るイメージで、工夫されている森の家オーナー様も多くいらっしやいます。

「熊谷地域に適した住み心地の良い住まい」に的を絞り、これからも知恵を集約して参ります(*^_^*)

*住まいについてお悩みの事がありましたら、お気軽にご相談ください。

By 田村



2月号の答え ①鬼の服 ②向って右の手 ③左から2番目の髪の毛の渦



同封ハガキに、まちがいを3つ書いてご応募ください。抽選で、図書カードを差し上げます。